

残留農薬の検査結果(令和7年度実施分)

令和7年度 取組結果

令和7年度は、輸入農産物100検体を購入して農薬の残留状況を確認しました。

大分類	具体的な種類	検体数	基準値(※1)超過 (違反疑い)	基準値以内 (不検出(※2)を含む)
①果実	いちご、おうとう、 オレンジ、グレー プフルーツ等	27	0	27
②ねぎ類	たまねぎ、ねぎ 等	9	0	9
③野菜(ねぎ類を除く)	ほうれんそう、 ピーマン、えだま め、いんげん等	64	1	63
合計		100	1	99

『野菜』(冷凍ブロッコリー)1検体で、
農薬成分1種類が、残留基準値を超過しました。

※1 健康への悪影響を防ぐために設定された食品ごとの値です。
※2 検出できる最小の値に満たない値であったことを意味します。

ただちに、輸入者を管轄する自治体へ情報提供を行うとともに、
購入した販売店を管轄する保健所が、別ロット品の収去検査も実施しました。
別ロット品の検査結果は、基準値を超過する農薬の検出はありませんでした。

次ページに産地別グラフを載せています！

農産物の産地について

今年度、購入した検体の産地別数は以下のとおりです

大分類	具体的な種類	合計検体数	原産国別検体数																
			中国	アメリカ	チリ	ベトナム	タイ	エクアドル	ニュージーランド	カンボジア	オーストラリア	メキシコ	ベルギー	ペルー	ハンガリー	フィリピン	セルビア	スペイン	オランダ
①果実	いちご、おうとう、オレンジ、グレープフルーツ等	27	0	7	7	1	1	0	2	3	2	0	0	2	1	0	1	0	0
②ねぎ類	たまねぎ、ねぎ等	9	8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③野菜 (ねぎ類を除く)	ほうれんそう、ピーマン、えだまめ、いんげん等	64	36	4	2	4	4	4	1	0	1	2	2	0	1	1	0	1	1
合計		100	44	12	9	5	5	4	3	3	3	2	2	2	2	1	1	1	1

エクアドル産の『野菜』（冷凍ブロッコリー）1検体にて、残留農薬成分1種類が、残留基準値を超過しました。